
◎ 訂正とお詫び ◎

本誌、第2巻第3号(2022年9月発行)356頁～357頁の記載に誤りがありました。訂正し、お詫び致します。

【皮膚科】編集部

・ p. 356 左段本文上から2～7行目

(誤) 主な代謝・排泄経路は腎排泄であり、中等度の腎機能障害 ($30 \leq \text{eGFR} < 60$) および重度の腎機能障害 ($\text{eGFR} < 30$) を有する患者には、50 mg を1日1回経口投与すること。

(正) 主な代謝・排泄経路は肝代謝であり、重度の肝機能障害患者は禁忌である。腎機能障害を有する患者は減量が必要で、中等度の腎機能障害 ($30 \leq \text{eGFR} < 60$) および重度の腎機能障害 ($\text{eGFR} < 30$) を有する患者には、50 mg を1日1回経口投与すること。

・ p. 357 左段本文上から3～7行目

(誤) 主な代謝・排泄経路は肝代謝であり、重度の肝機能障害のある患者には禁忌となっている。

(正) 主な代謝・排泄経路は肝代謝であり、重度の肝機能障害のある患者には禁忌となっている。また、強いCYP3A4阻害剤を継続的に投与中の患者、高度の腎機能障害患者は、15 mg にする必要がある。
